

競技上の注意

- 1) 本大会は全国選抜大会の県予選会を兼ねる。また、下記の校(者)が中国地区予選会へ出場できる。
- ・学校対抗(男女各4校) ・個人対抗シングルス(男女各2人) ・個人対抗ダブルス(男女各2組)

2) ゲーム進行について

- ・学校対抗戦：すべて正式ゲーム(15点3ゲームマッチ)で行う。
- ・個人戦ダブルス：すべて正式ゲーム(15点3ゲームマッチ)で行う。
- ・個人戦シングルス：すべて正式ゲーム(15点3ゲームマッチ)で行う。

※インターバルについて

すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが8点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。また、インターバルを除き、マッチ(試合)中、主審の許可なしにコートから離れてはならない。

- 3) 本大会の学校対抗戦ベスト4に入った学校は、令和9年度県総体へ推薦する。
- 4) 学校対抗戦は複1→複2→単1→単2→単3の順で行い、複の出場者は単1には出場できない。3本先取で打ち切る。試合の進行状況により、2、3コート並行で実施する場合がある。
- 5) コールのあった選手はただちに指示されたコートに入ること。
- 6) 各コートの主審はシャトルと審判用紙を持って本部へ(試合番号・学校名・姓・スコアの順)に報告し、次の試合の審判用紙を受け取ってそのコートの勝者へ渡す。勝者は主審と得点表示を同一校生と共にする。また敗者は、同一校生と共に線審をする。(学校対抗戦は主審・線審とも敗者校で行う。ただし、本部から特に指示があった場合はその限りではない。)
- 7) ウェアの表示に関しては、背面に所定の大きさに「学校名 岡山」を表示すること。ゼッケンを着用する場合は、背面に所定の大きさに良く見えるように着用する。
- 8) 昼食時間は本部で指示をする。従って無断で会場を離れてはいけない。
- 9) 会場内外の美化(上下の履き物の区別、観覧席等の整理整頓、飲食後の後始末等)と貴重品等は各校各自で管理し盗難予防に厳重に留意すること。また、下足は各自持参の袋に入れて持ち込み各自で管理すること。ゴミは各自、各校で持ち帰ること。
- 10) 各自の言動には責任を持ち、高校のバドミントン部員としての誇りと自覚を持って行動すること。
- 11) 本大会は、(公財)日本バドミントン協会の競技規則並びに運営規定により行う。

◎進行記録

	1日目終了時刻	2日目終了時刻	3日目終了時刻
男子	時 分	時 分	時 分
女子	時 分	時 分	時 分